

令和３年度予算 厚田区関連事業について

●子ども・子育て、教育環境等の充実

《教育》

生涯学習部 総務企画課

【新規】スクールバス購入事業	417万円
厚田区聚富方面を運行するスクールバスを更新する。	

●関係人口の創出

《地域戦略》

保健福祉部 スポーツ健康課

【新規】厚田区デュアスロン事業	155万円
地域意識の醸成や交流人口の拡大を図るため、厚田区の地域資源を活用したディアスロン大会を開催する。	

《地域戦略》

企画経済部 商工労働観光課

【継続】地場企業等活性化プロジェクト事業	210万円
厚田区・浜益区において、首都圏の大学生などをインターンとして受け入れ、就労体験の中で北部地区の課題を解決するためのプランを提案してもらうなど、地場企業の活性化に向けた取組を実施する。	

《地域戦略》

企画経済部 企画課

【継続】厚田区・浜益区地域おこし協力隊募集事業	100万円
首都圏等からの人材確保を図るため、移住交流フェア等のイベントに、地元の若手生産者やまちづくり団体メンバーと参加し、地域のPRを行う。	

●魅力あふれるまちづくり

《観光》

企画経済部 商工労働観光課

【新規】市内周遊促進事業	494万円
道の駅を核に市内の周辺促進を図るため、映像の制作や謎解き周遊事業を実施するほか、道の駅において飲食店・観光名所カードの配布やガイドボランティアによる情報提供を行う。	
【新規】あいろーどパーク整備事業	198万円
道の駅の車両混雑の解消及び事故防止を図るため、出入口における区画線の整備及び誘導看板を設置する。	

《地域戦略》

保健福祉部 スポーツ健康課

【新規】厚田区デュアスロン事業（再掲）	155万円
地域意識の醸成や交流人口の拡大を図るため、厚田区の地域資源を活用したディアスロン大会を開催する。	

● グリーン社会の推進

《省エネ・再生可能エネルギー》

企画経済部 企業連携推進課

【継続】エネルギー地産地消事業化モデル構築事業	3億68万円
地方部における水素を活用した強靱なエネルギー供給の事業化を推進するため、厚田地区に限定的なグリッドによる再生可能エネルギー地産地消モデルを構築する。	

● 都市基盤の整備

《道路・橋りょう》

建設水道部 都市整備課

【継続】橋りょう長寿命化事業	3,590万円
予算は市内6カ所の合計額。内厚田区は2カ所実施	
・【新規】発足三号橋補修事業（厚田）	
・【新規】別狩橋補修事業（厚田）	

《上・下水道》

建設水道部 水道施設課

【継続】上水道整備事業	
・【継続】浄配水場施設更新事業 2億2,480万円（予算は全体の額） 厚田区浄水場取水施設更新、幌送水ポンプ場更新を行う。	
・【継続】管路更新事業 9,897万円（予算は全体の額） 花川北地区、樽川地区及び厚田区の配水管の更新を行う。	

● 第一次産業の振興

《農業》

企画経済部 農政課

【継続】望来ダム整備事業（道営事業負担金）	2,813万円
安定した農業用水等の確保を図るため、老朽化した電気計装設備等の機器更新費用の一部を負担する。	

《林業》

企画経済部 林業水産課

【継続】幹線林道加賀の沢線改良事業	1,000万円
厚田区望来の本沢地区と正利冠地区を結ぶ林道の改良。L=400m、W=4m	

★厚田支所 所管事業

厚田支所 地域振興課

【継続】あつた水彩画展芸術文化振興事業（厚田区地域振興事業費）	75万円
水彩画展開催を通じて、厚田の魅力を知る機会を創出し、厚田のイメージアップを図るとともに、優れた芸術、文化に触れることで豊かな人間性を育むなど、活力あるまちづくりに取り組む厚田アクアレーल実行委員会に活動経費の一部を交付する。 ※令和2年度に開催を予定していた展覧会が新型コロナウイルス感染症対策のため1年延期となったもの。	
【継続】厚田区地域おこし協力隊活動事業	1,880万円
地域おこし協力隊による住民・地域団体と連携した活動や厚田の地域資源を活かした取組み、情報発信等の地域活動を通じて、定住定着と地域力の維持向上を図る。 令和2年度は継続3名に加え、新たに1名を採用。	

●その他関連事業

都市整備課 橋梁架替事業

1億8千620万円

北海道が実施する厚田川の河川改修工事に伴い、厚田川を横過する開運橋（市道厚田別狩奥線）の架替を実施する。